



平成19年5月18日

各位

会社名 アテナ工業株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 下野利昭
(JASDAQ・コード7890)
問い合わせ先 取締役管理本部長兼総務部長 広瀬英紀
TEL 0575-24-2424

当社新製品開発と、それに伴う生産設備増強のお知らせ

当社は平成19年5月18日開催の取締役会において、プラスチックと紙との複合商品であるハイブリット容器の製造工程を内製化し、新製品の開発、製造を行うことを決定しましたのでお知らせします。

当社では従来のハイブリット製品は印刷済の紙部分が外部購入を軸としておりましたが、この紙部分を印刷から紙巻きに至るまで、工程すべてを内製化することにより低コスト実現、ラーメン・スープ・味噌汁・乳製品等あらゆる容器の需要を喚起し、同業他社との差別化を図ってゆくことと致しました。

1. 新しい製品に対する製造工程の内容

プラスチック容器の製造は従来どおりで、紙部分は紙の調達、印刷機による紙への印刷、プラスチック容器への紙巻き作業まですべて当社で行います。

2. 新しい製品に対するメリット

製品のビジュアル性、質感の向上および品質の向上。
プラスチック部の軽量化と紙印刷・装着・インライン化によるコストダウン。
豊富で多品種の製品ラインナップの実現。

3. 新工場の建設場所

本社工場敷地内に建設します。

4. 生産設備の概要

新工場	2,000 m ²	総工費	約	2.5 億円
機械設備一式			約	6 億円
合計			約	8.5 億円

5. 製造開始予定

平成19年12月下旬より製造開始予定であります。

6. 売上高に対する影響

今回の新しい製品に対する初年度の売上高は、一定の増収を見込んでおりますが、製造開始が平成19年12月下旬を予定しており、当期における業績には影響ありません。